

真田幸村モデル発売

ニッケン刃物「日本刀はさみ」に

はさみなど刃物の企画販売を手掛けるニッケン刃物(本社関市東貨上、熊田幸夫社長、電話0575・24・0161)は、人気商品「日本刀はさみ 関伝の美」に、戦国武将・真田幸村をイメージした3商品を投入する。外国人観光客や日本刀、歴史ファンなどをターゲットに、さらなる販売拡大を目指す。

(関・加納由希絵)

新商品「真田幸村モデル」は赤備えの軍を率いた幸村をイメージ。鞘(さや)の形をした赤色のケースに、真田家の家紋である「六文銭」をデザインした。参考価格は税込み2700円前後。月1千本の販売を目指す。

高級モデルの「真田幸村プレミアムモデル」も開発した。持ち手とケースを越前塗りで、刃をクロムめっきで仕上げた。屏風と掛け台付きで、飾って楽しめる。参考価格は1万5千円前後。販売目標は月1500本。昨年10月に発売した高級商品「織田信長モデル」が好調なことから、商品を拡充

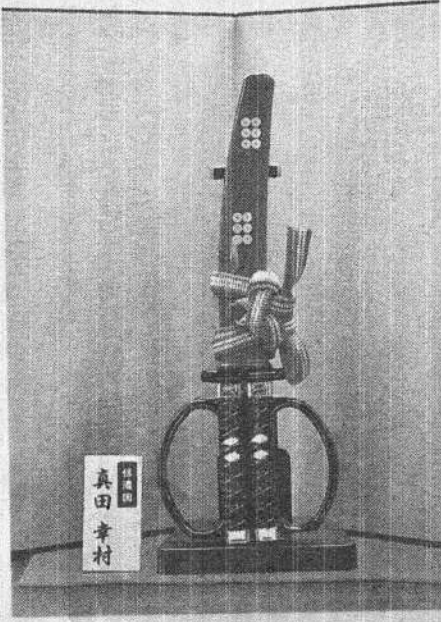
した。

幸村が使用した「十文字槍」をモチーフとしたパーナイフも開発した。参考価格は1200円前後。販売目標は月1千本。

真田幸村モデルはこのほど販売を開始。プレミアムモデルとパーナイフは

4月1日に発売する。

日本刀をモチーフとしたはさみは昨年5月に発売。昨年末に発表された「おみやげグランプリ2016」では、応募総数358品からグッズ・ノベルティ部門のグランプリと観光庁長官賞を受賞した。



真田幸村プレミアムモデル

真田幸村